

衛星安否確認サービス「Q-ANPI」 の実証・調査について

留萌市は内閣府と共同で、準天頂衛星システム「みちびき」を活用した衛星安否確認サービス「通称Q-ANPI」の実証・調査を今年4月から実施しています。

■ 「Q-ANPI」とは

災害時に内閣府が提供する準天頂衛星システム「みちびき」の機能を用いて、親族や知人がどこの避難所に避難しているか、ケガはないか、などの情報を、避難者と直接連絡を取れない時でもインターネットから安否情報を確認出来るほか、避難所の開設状況などを確認出来るサービスです。

また、通信回線が遮断され、市役所と避難所との情報伝達が出来ない場合においても衛星回線を用いることにより、情報伝達が可能となっています。



■ 「Q-ANPI」の使い方

インターネットで「衛星安否確認サービス」を検索後、被災者の電話番号を入力することにより、安否情報を確認することができます。

(リンク先：<https://www.q-anpi.qzss.go.jp/qzss/public/sqzs2000>)

○アプリ登録のお願い

市では避難所での避難者の受付時に、スマートフォンアプリ「みちびき安否登録」を用いて受付する場合があります。

避難所での混雑を避けるため、右のQRコードからアプリの事前登録（無料）にご協力をお願いいたします。

Download on the
App Store



GET IT ON
Google Play

